

ジュビロ磐田 中山雅史選手語る。

「SBSカップ 国際ユースサッカー」を、

〈連載第1回〉



藤枝東高校のフォワードとして84年に、85年は静岡県選抜のメンバーとしてSBS杯に出場した中山選手。そのときの県選抜チームでディフェンダーとして活躍したことは、大会史上のみならず日本サッカー史上の伝説になっている。現在39歳。「サッカーに対する情熱は、いまま高校の頃と変わっていませんね」と語る不世出のストライカーのなかで、SBS杯は階段をひとつ登るきっかけとなったことは間違いない。当時の映像を見ながら、その思い出を語ってくれた。

出たいという気持ちは強かった

若いですね。若さが溢れていると思いますよ。あの頃の自分を見ると。ディフェンダーでも後先考えずにどんどん上がっていきちゃっていますからね(笑)。でもエネルギーが、いいですね。

僕が小学校の頃からSBS杯はあったけど、そこに出たいという気持ちはすごく強かったですね。県下である程度の戦績を取れば高校のチームで出られるけど、やはり静岡県選抜に選ばれれば出られるというイメージが強かった。選ばれて、SBS杯から団体へと続く舞台に立つというのが当時の僕の目標でした。高校の頃は、とてつもなく上の代表とかではなく、ほんの少し先を目指してサッカーをやっていた。まさにその少し先の目標でした。県選抜は、高校生にとつてのステータスでもありましたが、入りたくないと思っていましたね。

修学旅行と引き換えに

2年の時は藤枝東高校で出場したけど、実はそのために修学旅行に行っていないんです。大会の日程と2年の夏休みに行く修学旅行の日程が重なって、そのときチームに2年生のレギュラーが5人いたから、僕らが旅行に行ってしまうとチームが成立しない。監督に呼ばれて、「おまえ達が旅行に行くなら大会には出ないがどうするか」と。そう言われたら「修学旅行に行きます」なんて言えないですよ(笑)。でも、そのときは高校選手権に向けてチームを立ち上げていくところで、この大会に出たことで、チームはすごくまとまったんです。

対戦したオランダのフェイエノールトは、日本の気候に慣れず動けなかった部分はあると思うけど、それでも2-2という結果を出せたことは、僕らに大きな自信をもたらしてくれました。そこからトントンと選手権の県予選を突破して全国大会に行けたんですけど、SBS杯に出ているいなかったら、そこまで行ける力となった自信と強さは生まれなかったかもしれない。

あの頃に得る自信というのは、すごく大きいんですよ。新しいステージに立つてその結果がいいと、それまで不安があってもよし行けるぞ、ここからまた上に行っていくぞという気持ちが強くなる。自信がつくということは、プレーの幅が広がるということでもある。いろんな面で自分とチームを成長させてくれたと思います。

今もエネルギーにやらないと

当時は、海外の一流クラブと対戦できるチャンスなどなかったですから、それと修学旅行を引き換えにしたわけだけど、SBS杯を選んでよかったですね。旅行の積立金

もちゃんと帰ってきましたから(笑)。フェイエノールトと対戦するときは、相手はヨーロッパの強豪という意識がすごくありましたね。でも、DVDを見ると、意外といい勝負をしているじゃん、と思いますよ。「いいじゃないか、中山」という感じですね(笑)。どんなに相手が強くても、差があっても、積極的にプレーしていけば、新たな展開が生まれるし、発見もある。やはり名前負けせずに、挑んでいくというのが必要だということも感じた試合でした。それは今も同じです。映像を見て、今の自分ももっとエネルギーにやらないといけないな、というのが再確認させられましたね。

次の年は県選抜の選手として出ましたが、やはり自信をつけることができたと思います。ディフェンダーでしたけど、でもどこでも構わなかったですね。ポジションは、県選抜に入れば、そして試合に出れば、どこでもよかった。その頃はもうサッカーで上に行こうかと思っただけ、もしフォワードがダメなら、ディフェンダーでやっていけるんじゃないかと思っただけのことです。(続く)

中山雅史選手プロフィール
1967年生まれ。静岡県志太郡岡部町出身。藤枝東高校から筑波大学を経て90年にヤマハ発動機に入社。93年、アメリカW杯を目指す日本代表のFWとして活躍し、魂でゴールに迫るプレーと明るいキャラクターで「ゴン」の愛称とともに人気は全国区に。本大会へ代表を牽引したフランスW杯では日本人初のW杯得点者となる。94年にJに昇格し6度のステージ優勝と3度の年間王者に輝いたジュビロでも不動のストライカーとして活躍。得点王2度、最優秀選手1度、ベストイレブンも4度受賞。Jリーグで14年目の今年、5月にゴールを決め、J通算得点は最多の156に。謙虚さと向上心、徹底した自己管理を貫き、前人未踏の記録を更新中。





企画・制作 / SBSカップ 国際ユースサッカー事務局

SBS 2007 カップ 国際ユースサッカー

8/11(土)・12(日)・14(火)

会場 / 草薙陸上競技場 藤枝総合運動公園サッカー場 エコパスタジアム

参加チーム

-  U-18 アメリカ代表
-  U-18 ウクライナ代表
-  U-18 日本代表
-  静岡ユース

大会日程

- 8/11(土)** 会場 / 草薙陸上競技場
静岡ユース VS U-18 アメリカ代表 午後0:30 KICKOFF
U-18 日本代表 VS U-18 ウクライナ代表 午後3:00 KICKOFF
- 8/12(日)** 会場 / 藤枝総合運動公園サッカー場
U-18 日本代表 VS 静岡ユース 午後3:00 KICKOFF
U-18 アメリカ代表 VS U-18 ウクライナ代表 午後5:20 KICKOFF
- 8/14(火)** 会場 / エコパスタジアム
U-18 日本代表 VS U-18 アメリカ代表 午後2:00 KICKOFF
静岡ユース VS U-18 ウクライナ代表 午後4:20 KICKOFF

前売券 好評発売中

| | 前売券 | 当日券 |
|-----|--------|--------|
| 一般 | 1,300円 | 1,500円 |
| 高校生 | 600円 | 800円 |
| 中学生 | 300円 | 500円 |
| 小学生 | 200円 | 300円 |

※前売券は1枚で3日間有効 ※一般券は1枚につき小学生以下1名無料

チケット取り扱い

- チケットぴあ (Pコード 680-626) ファミリーマート、サークルK、サンクス
- ローソン (Lコード 41987)
- セブンイレブン
- 静岡新聞社・静岡放送 (本社事業局、東部総局、浜松総局)

- 主催 / (財)日本サッカー協会、(財)静岡県サッカー協会、静岡新聞社・静岡放送
- 後援 / 外務省、文部科学省、アメリカ大使館、ウクライナ大使館、静岡県、静岡県教育委員会、(財)静岡県国際交流協会、開催各市、開催各市教育委員会、開催各市国際交流協会、TBS、(社)静岡県サッカーを愛する会
- 協力 / 清水エスバルス、ジュビロ磐田、プーマ
- お問い合わせ / 静岡新聞社・静岡放送事業局内 大会事務局 TEL.054-284-8927

彼らの軌跡 ここに!

ON-AIR スケジュール

- 7/13(金)** 深夜0:55~1:00 出演 / 中山雅史
- 7/20(金)** 深夜0:55~1:00 出演 / 中山雅史
- 7/27(金)** 深夜0:55~1:00 出演 / 中山雅史
- 8/ 3(金)** 深夜0:55~1:00 出演 / 矢野貴章
- 8/ 6(月)** 深夜1:25~1:30 出演 / 矢野貴章
- 8/ 7(火)** 深夜0:55~1:00 出演 / 長谷川健太
- 8/ 8(水)** 深夜0:55~1:00 出演 / 長谷川健太
- 8/ 9(木)** 深夜0:59~1:04 出演 / 長谷川健太
- 8/10(金)** 深夜0:55~1:00 出演 / 今大会注目選手

※放送時間は、変更になる場合もあります。

